

平成 19 年度 ( 2007 年度 )  
特定非営利活動法人市民事務局かわにし  
事業報告書

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

tel / 072-774-7333

fax / 072-774-7334

e-mail jimkawanishi@jttk.zaq.ne.jp

hp <http://www.npojimkawanishi.org>

blog <http://www.voluntary.jp/jkawanishi/>

# 【 目 次 】

1. 平成 19 年度事業をふり返って	1
2. 組織運営	1
1. 事務所について	
2. 組織体制	
3. 運営資金	
4. 他組織との交流・連携・ネットワーク	
3. 平成 19 年度実施事業	4
1. 実施状況 川西市市民活動推進業務受託分	
(1) 市民活動センター情報紙「せーの！」の発行	
(2) ネットワーク形成と組織育成に関する交流会の実施	
(3) 市民活動に関するサポート相談の実施	
(4) 市民活動促進・啓発に関する講座の実施	
2. 実施状況 川西市市民活動推進業務以外	
(1) 情報収集・提供事業	
(2) ネットワーキング事業	
(3) 相談・支援事業	
(4) 啓発事業	
(5) 人材育成事業	
(6) 政策提言・調査事業	
(7) 施設管理・運営事業	
4. 平成 19 年度決算書類	10
1. 会計収支計算書	
2. 貸借対照表	
3. 財産目録	
4. 管理および事業収支報告一覧表	
5. 平成 20 年度事業計画	15
1. 事業計画書	
2. 会計収支予算書	



## 1. 平成 19 年度 ( 2007 年度 ) 事業をふり返って

当初から逆境の中でのスタートの上に、設立三日後に JR 福知山線列車事故にも見舞われ、本当に厳しい三年間でした。無我夢中の二年間を経ての平成 19 年度は、行政・企業・市民活動団体などの関係性を、整理・再構築していった年度だったように思います。そして、鏡に照らし合わせるように、中間支援 NPO 法人「市民事務局かわにし」の特徴・強み・身の丈などを見直してみました。これで今後の足場固めができました。

特に重点的に行った事業は「市民活動サポート相談」と「まちづくり」支援事業で、NPO 法人やコミュニティビジネスの立上げ支援や運営相談、助成金相談、各種ワークショップの開催など、前年度以上に実質的で、具体的な支援活動を行ってきました。その結果、新規会員やサポーターも増大しました。

また、平成 19 年度で特筆すべきことは、各方面のご理解とご支援のもと、念願の法人事務所が開設できたことです。詳細は以下の「事務所について」で記載しますが、(株)ジョイン川西の北川社長をはじめ、川西能勢口駅東地区第 2 工区市街地再開発準備組合の福西理事長、川西市、当法人理事など多くの方に甚大なるご協力をいただき、平成 20 年 3 月より、事務局機能を自宅事務所から新事務所へ移設いたしました。

すべてのことは必然であると言われるように、「逆境」が「逞しさ」「優しさ」「自立」「共立」意識を育ててくれたと思います。これをもって新年度は NPOらしさを失わないビジネスマインドで、事業に邁進してまいります。今後ともどうかよろしくお願ひ申し上げます。 特定非営利活動法人市民事務局かわにし:副理事長/事務局長 三井ハルコ

## 2. 組織運営

### 1. 事務所について

- 法人事務所は、引き続き副理事長宅（川西市湯山台 2-34-21）に設置し、事務局専用の電話とインターネット回線を敷設して対応した。
- 活動拠点は、パレットかわにし（川西市男女共同参画センター・市民活動センター等複合館）とし、会議や事業実施はこの施設を主に利用した。
- 当法人の設立三日後に、当該沿線地域を巻き込んで起こった JR 福知山線列車事故の負傷者やその家族などを支援する活動にも取り組んだ関係で、平成 17 年 7 月 1 日以降、川西市の協力によりパレットかわにし内フリースペースのコーナーに「常設情報相談窓口」が開設でき、専用の電話とインターネット回線を敷設して被害者支援と同時に市民活動推進業務にも対応してきた。
- 平成 18 年度は、JR 福知山線列車事故被害者支援窓口コーナーとして延長が認められたが、平成 19 年度については「常設情報相談窓口」は場所の目的外使用になるとのことで、市委託事業である市民活動推進業務のための常設相談コーナーとしても認められず、二年間設置された窓口を撤去することになった。
- このため、JR 福知山線列車事故から二年の「追悼メモリアル事業」の事務局業務終了後は、副理事長宅事務所ですべての回線の電話を受けて、法人事業実施や JR 事故被害者支援相談などの事務業務を切り回すこととなった。
- しかし、実際的には、二年間常時パレットかわにしにいて浸透してきた市民活動相談は、自宅事務所対応では支障をきたすため、川西市との話し合いで市委託の市民活動推進業務のうち「市民活動サポート相談」については、週 3 回、午後 1 時～5 時、パレットかわにし内フリースペースの一隅での対応が可能となった。（専用の電話とインターネット回線の敷設は現状維持）この相談業務以外の事務局業務は、副理事長宅事務所ですべてに対応してきた。
- 上記の経緯で、法人設立 3 年目も定点的な拠点事務所を持ってないまま、事業遂行していたが、その繰り返しに限界が見えてきたため、意を決して事務所を持つこととし、事務所候補地を当たることになった。数ヶ月かけて検討した結果、平成 20 年 3 月より、パレットかわにしのあるジョイン川西内の(株)ジョイン川西（川西市小花 1-8-1-104）の事務所の一部を間借りできるという、この上ない好条件で念願の法人事務所が持てることとなった。



## 2. 組織体制

- **会員**：会員数は正会員と賛助会員ともに、入れ代わりがあり横ばい状態である。ただ当法人による支援を実感された団体や個人は、確実に会員になってくださっている。

会員数	正会員	27名(13%増)
	賛助会員	36名(39%増)
	登録ボランティア	37名(6%増)
	役員(理事)	7名
	事務局コアスタッフ	5名(準2名)
		(H20年3月末現在)

- **登録ボランティア**：事業実施にあたっては登録ボランティアの協力が大きな力となっているが、H19年度は活動拠点のパレットかわにし(市民活動センター)に常設窓口を持たなかったため、登録ボランティア数は微増に止まっており、また活動回数も少なかった。

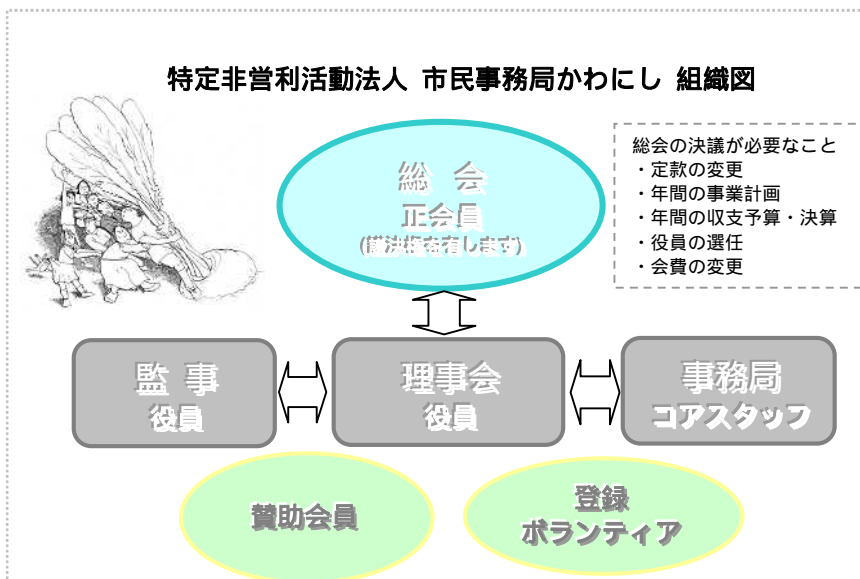
### ● 登録ボランティア活動日数

管理業務・事業推進ボランティア	：3名(延14日)(昨年比90%減)
専門技術(PC)ボランティア	：4名(延30日)(昨年比50%増)
作業ボランティア	：延33名

### ● スペシャリスト登録

平成19年4月から、特に専門的知識や技術を持っておられる方に、法人主催の講座の講師や相談員として参画いただくことを目的に企画しているが、現在は「まちづくり支援ネットワーク」の「まちづくりすと」登録として4名ある。

- **役員**：平成19年度は、新たに2名の理事に就任をお願いし7名の理事と1名の監事が在任。



- **事務局コアスタッフ**：法人運営および事業実施にあたっては、理事会に諮りながら、事務局コアスタッフ5名で企画実施した。19年度は、理事会4回とコアスタッフミーティング(通称CSM)50回を開催。拠点となる事務所がない当法人にとって、週1回のCSMが事業実施上の協議や調整などに有効、かつ不可欠な場となっている。コアスタッフは随時、スキルアップとエンパワメントに留意。また最近、外部からの講師要請なども増えている。

### ● 事務局コアスタッフのキャパシティビルド(スキルアップ&エンパワメント)

- ・各種研修会に参加
- ・役所のしくみを知るセミナー(大阪ボランティア協会)(10/17)
- ・阪神NPO連絡協議会宿泊研修(10/27-28)
- ・協働環境をどう育てるか 官民合同ワークショップ in 兵庫 (IIHOE等)(10/30)



### ・外部からの要請（講師・パネリスト・執筆・ファシリテーターなど）

- ・ 04/07 八尾市市民活動ネットワークセンターつどい
- ・ 07/07 稲美町教育委員会「人権啓発講座」
- ・ 10/06 同志社大学 ITEC 第 20 回 STEP イブニングセミナー「特別シンポジウム」
- ・ 10/19 和歌山県被害者支援連絡協議会
- ・ 11/14 播磨町職員人権教育研修会
- ・ 11/17 NPO 大学 07 マネジメントコース（コメンテーター/運営委員）
- ・ 11/30 西宮被害者支援連絡協議会
- ・ 01/30 奈良県立大学ワークショップ Trial
- ・ 02/03 行政・NPO 協働事業（特別事業・県提案）ワークショップ
- ・ 03/01, 09, 15 黒川まちづくり推進協議会でのワークショップ
- ・ 03/20 (財団)ひょうご環境創造協会 第 1 回 ESD フォーラム



### 3. 運営資金

- 当法人の事業は、会費収入 寄付金 市受託金 助成金などを資金として運営しているが、平成 19 年度は、平成 17, 18 年度と二年間受けていた助成金がなくなり、資金的にはかなり厳しい運営を強いられた。
- ただ、「行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型）」や川西市第 4 次総合計画後期基本計画策定に向けたワークショップ事業の受託など、新たな事業もあった。

#### ・受託金・助成金の内訳

- ・ 川西市市民活動推進業務受託（10 万円）
- ・ 川西市第 4 次総合計画後期基本計画策定に向けたワークショップ 業務受託（50 万円）
- ・ 川西市まちづくり支援助成（100 万円）
- ・ 行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型）（ひょうごボランティアプラザ）（30 万円）
- ・ 県民ボランティア助成（ひょうごボランティアプラザ）（3 万円）
- ・ NPO 協働事業助成（川西市社会福祉協議会）（5 万円）
- ・ 近畿ろうきん NPO パートナシップ制度助成（3 万円）

### 4. 他組織との交流・連携・ネットワーク

- 市外の多くの組織と交流・連携・ネットワークがあり、「つなぐ」機能に役立っている。
- 阪神 NPO 連絡協議会、関西 NPO 支援センターネットワーク（KNN）、NPO 大学運営委員会、団塊世代等地域づくり活動支援 NPO などネットワーク など

### 3. 平成 19 年度実施事業

#### 1. 実施状況 川西市市民活動推進業務受託分

■平成 19 年度は川西市とも話し合いを継続した結果、市民活動推進業務委託の契約「仕様書」内容について、受託金相応の内容に修正していくことで見直し若干の改善がなされた。

(1) 市民活動センター情報紙「せーの！」の発行（年 2 回、2,000 部）

- Vol.12（10/15 発行） Vol.13（3/25 発行）

(2) ネットワーク形成と組織育成に関する交流会の実施（年 2 回以上）

#### • 「かわにし市民活動ネットワーク交流会」

**第 2 回** 09 月 19 日（水）13:00～15:00 @パレットかわにし（参加者 24 名）

**第 3 回** 03 月 18 日（火）13:30～15:30 @パレットかわにし（参加者 8 名）

#### • 「川西・猪名川 NPO 法人ネットワーク交流会」

**第 1 回** 06 月 13 日（水）13:00～15:00 @パレットかわにし（7 団体参加）

**第 2 回** 10 月 17 日（水）13:00～16:30 @パレットかわにし（8 団体参加）  
（川西市協働参画 PT メンバー 8 名、空田所長）

**第 3 回** 02 月 26 日（火）13:00～15:00 @パレットかわにし（5 団体参加）

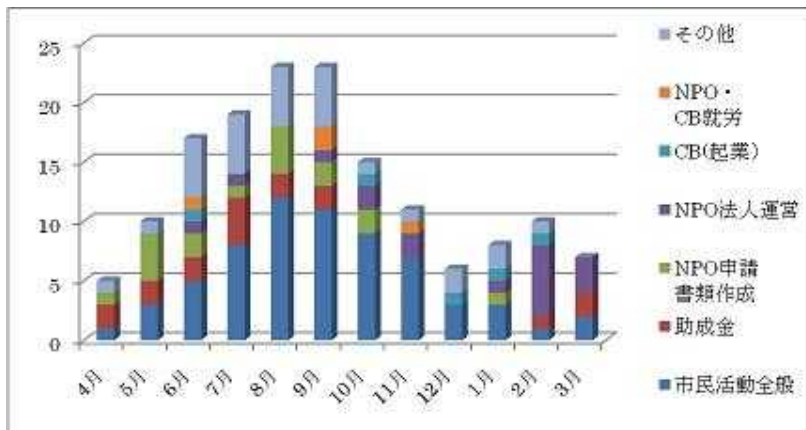


(3) 市民活動に関するサポート相談の実施

#### • 原則 月・水・金（13:00～17:00）@パレットかわにし フリースペースの一隅

【相談実績まとめ】 市民活動サポート相談時に来所の相談件数（メールや電話の殆どは含まず）

	開催日数 パレットかわにし	総件数	市民活動 全般	助成金	NPO 申請 書類作成	NPO 法人 運営	CB(起業)	NPO・ CB 就労	その他
4 月	12	5	1	2	1	0	0	0	1
5 月	12	10	3	2	4	0	0	0	1
6 月	12	17	5	2	2	1	1	1	5
7 月	13	19	8	4	1	1	0	0	5
8 月	12	23	12	2	4	0	0	0	5
9 月	10	23	11	2	2	1	0	2	5
10 月	13	15	9	0	2	2	1	0	1
11 月	12	11	7	0	0	2	0	1	1
12 月	9	6	3	0	0	0	1	0	2
1 月	10	8	3	0	1	1	1	0	2
2 月	12	10	1	1	0	6	1	0	1
3 月	13	7	2	2	0	3	0	0	0
合計	140	154	65	17	17	17	5	4	29



NPO 法人ピース・ゲームの  
チャック(チャールズ・ロジャース)さん  
NPO 法人立上げから  
支援しています！



(4) 市民活動促進・啓発に関する講座の実施(年2回以上)

● シニア向け「きっかけづくり講座」

8月25日(土) 12:00~16:00 @パレットかわにし、猪名川ドラゴンランドせせらぎ水路  
(参加者43名) 市内の活動団体「グループ風」と協働実施

● シニア向け「きっかけづくり講座」

12月5日(水) 13:30~15:30 @パレットかわにし (参加者24名)  
ひょうごボランティア助成: 行政・NPO 協働事業助成(行政提案型 テーマ・対象特定型)  
兵庫県県民政策部地域協働局参画協働課と県内6NPO 法人との協働事業  
(三田: 「場とつながりの研究センター」と「市民事務局かわにし」で協働実施)



2. 実施状況 川西市市民活動推進業務以外

(1) 情報収集提供事業

● ウェブサイト(HP)やブログによる情報提供とリンク

- ・法人WEBサイト(HP)やブログページによる情報提供
- ・ブログページ“クリックかわにし”の管理と情報提供
- ・ブログ講座開催(要望に応じて開催: 10月、2月、3月)
- ・アクセス数 WEBサイト 5,000件/年  
ブログページ 180,000件/年



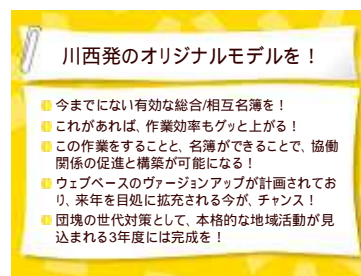
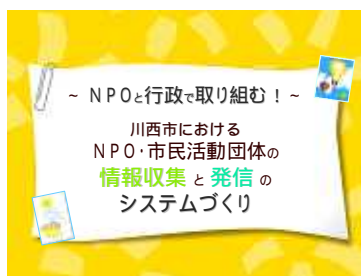
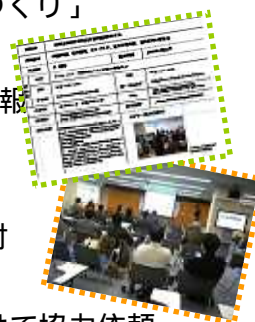
● 会員向けニュースレター発行

- ・Vol.3(06/20)
- ・Vol.4(11/10)
- ・Vol.5(12/20)



## ● 行政・NPO 協働事業

- ・ひょうごボランティア基金「行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型）1 年次」  
「行政と NPO が協働で取り組む 情報収集と発信のシステムづくり」  
11-2 月 NPO 法人へのヒアリング調査に向け準備・調査  
2 月 ブログポータル「阪神・宝塚・川西情報  
「関西ええこと.mot」へとバージョンアップするに  
際しての説明会、勉強会に参加  
地域ブログポータルサイトの立ち上げについて検討  
2 月 NPO 法人向けにブログページについて説明  
3 月 市内市民活動団体に次年度総合名簿集積事業に向けて協力依頼
- ・「行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型）」の助成事業を実施するにあたって、協働相手先の川西市政策室や関連部署の担当者とミーティングを何度も重ねてきた。  
2 年次の事業実施に向けての協働体制の礎を築くことができた。



## (2) ネットワーキング事業

- 「つながりカフェ」(大人の井戸端会議のようなラウンドテーブル交流会)
  - ・毎月第3木曜日 18:30～20:30 @パレットかわにし
  - ・第13回～第24回(参加者延214名)
  - ・継続して参加する市民もあれば、時おり思い出して参加される方もある。
  - ・ほぼ毎回、新規参加者があり、参加者からさまざまな話題が提供され自由で和やかな交流の場が持たれている。
- 「ゆるやかなおしゃべり会」(男女共同参画推進を目的として活動している団体の交流の場)
  - ・8月28日(火) 13:30～16:30(参加者7名)
- H19年度川西市「協働参画プロジェクトチーム」と連携
  - ・10月11日(木) 10:00～12:00 @市役所(参加者15名・当法人から2名)
  - ・川西市協働参画プロジェクトチームのメンバーの方々が、10月17日(水)の川西・猪名川 NPO 法人ネットワーク交流会に参加される前に、NPO 法人に関してのレクチャータイムと意見交換の場を持った。
- 行政との連携・協働関係構築(懇談・話しあいなど)
  - ・4/5,10,12,18 7/10 9/11,9/18 11/9 12/18,12/26 3/11,3/14(12回)





### (3) 相談・支援事業

#### ● 市民活動サポート相談

- ・ 市民活動推進業務委託時間外においても随時実施

#### ● アート系専門学校と作業所との Design 関連コラボレーション事業

- ・ 以下のコーディネート作業を当法人が実施
  - 5月 参加団体募集（10 団体応募）
  - 6月 学校と打合せ 専門学校の授業の一環で実施
  - 11月 生徒によるデザイン案完成
  - 12月 複数のデザイン案から作業所がデザインを選択
  - 1月～3月 データの修正、受け渡し作業、

- ・ H19 年度ひょうごボランティア基金「企業・NPO 協働奨励事業」として採択される。
- ・ H19 年 3 月に 2 回講座で実施した「あとひと工夫で売れる！商品づくり講座」で、コミュニティカフェ「BONTE」の田口さんや古賀さんに講師をお願いしたことをきっかけとして、「大阪コミュニティアート専門学校」との連携が生まれる。
- ・ 市内の NPO 法人や作業所の中には、専門学校の学生が授業の一環でデザインしたロゴなどを実際に採用した作業所もあり、イメージアップに一役かっている。

#### ● JR 福知山線列車事故 被害者（負傷者やその家族など）支援

- ・ 「情報相談窓口」として電話とメールで対応（随時）
- ・ 「語りあい、分かちあいのつどい」の開催 原則毎月 1 回土または日曜日の午後 12 回開催（延 239 名参加） H17/6～H19/3 で 29 回（総延人数 647 名）  
心のケアをベースに、最近気になっていることや、補償交渉・示談・今後のことなど、情報交換・情報共有の場として開催している。  
専門家（臨床心理士・弁護士など）への相談もでき、H19 年 12 月「つどい」より、アロマセラピストによるハンドマッサージも行われており、心身のリラクセスに大変有効で好評である。
- ・ 大事故や大規模災害のあとに、被害者、特に「負傷者」を横につなぐ取組みは、世界中でも例が無いとのことで貴重な取組みとして試行錯誤しつつ継続している。
- ・ 今回の列車事故を当事者（被害者）のみの問題とせず、社会の抱えている問題として検証し、新たな市民社会形成へ向け、市民が地域において社会貢献的に取り組める課題として昇華できるようにと考えている。現在、新たな活動展開も徐々に生まれつつある。（H20/4/27 開催「4・25 あの場所を忘れないワークショップ等）



#### ● 黒川まちづくり連絡会議に参加

- ・ 黒川まちづくり推進協議会の活動支援を行政より協力依頼
- ・ アイデアの提供や地域でのワークショップにおけるファシリテーターを務める。

黒川まちづくり推進協議会支援（9月～ 打合せ会議 5 回）

黒川まちづくりワークショップ支援（3月に WS 3 回）



#### (4) 啓発事業

##### ・H19年度「まちづくり講座」(川西市まちづくり支援助成を受けて実施)

- ・9月22日～2月17日(参加者延186名)
- ・特別講座を含め12回開催
- ・講座内容
  - ・まちづくり概論
  - ・川西市まちづくり出前講座(総合計画、地区計画、財政、中央北地区)
  - ・わがまち検証(川西市における再開発) ・ファシリテーター講座
  - ・市長とワイワイ(黒川公民館で野外料理) ・議会傍聴
  - ・協働とパートナーシップ・実践事例を学ぶ・タウンウォッチングの要領を学ぶ
  - ・大人の遠足(市内まち歩き、市外：三田「縁」) ・実現可能な企画書作成
- ・3年目となった「まちづくり講座」は、住民自治を視野に入れて、本腰を入れたまちづくりに必要な知識(法律・条例・用語など)を学び、政策立案過程や、財政状況など行政情報も知り、さらに、まちづくりに必要な会議の進め方も身につけ、最終的には実現可能で具体的な企画書を作成する講座を実施した。



#### (5) 人材育成支援事業

##### ・「今さら聞けないパソコン講座」(シニア対象：1講座3回)

- ・市民活動支援、シニアのデジタルデバインド対策として6講座実施
- ・高齢者にも対応できる講座運営(サポートボランティア)、終了後のサポート相談などを特徴として受講者には好評の講座を、NPO法人関西イー・エルダーと協働で継続開催してきている。
  - 6月(超初心者向け11名)、7月(ワード編11名)
  - 10月(超初心者向け4名)、11月(ワード編5名)
  - 2月(超初心者向けビスタ編、4名)
  - 3月(インターネット・メール10名)
- ・広報かわにしで受講呼びかけをするものの定員に達しなかった講座もあり、今後の広報方法や講座プログラム内容の検討が必要である。



## ● 川西市第4次総合計画後期基本計画策定に向けたワークショップ(川西市政策室から委託)

- ・「笑顔 ときめき 未来会議！」コーディネート業務受託
- ・7月25(水)～28日(土)(連続4日間)川西市中央公民館、みつなかホール
- ・市内で唯一の中間支援NPO法人として、「コーディネート」「サポート」「ファシリテート」などの市民活動支援や、「まちづくり講座」での実績を認められ、第4次総合計画後期基本計画策定に向け、多くの市民の意見集約や参画意識の醸成を目的としてワークショップ委託を受ける。
- ・準備段階から行政担当者と連携・協議を重ね、まさに協働で進化するワークショップ運営を実践した。また、開催後も実施報告書作成などについて、何度も連絡を取り合っており、お互いの立場を踏まえた意見交換を積み重ねていった。
- ・この課程こそが協働作業であり、川西市においては画期的な第一歩が踏み出せた。



## ● 都市再生塾(開催支援:受付業務など)

- ・10月12日(金)関西文化サロン
- ・12月26日(水)綿業会館
- ・(株)再開発研究所の委託を受けて、都市再生塾の研究会開催支援を行う。



## ● 平成19年度“赤い羽根”共同募金配分金事業(京都市内の児童館の視察・見学会)

- ・2月13日(水)9:00～17:00京都市嵯峨野児童館、塔南の園児童館(参加者10名)
- ・川西市内においてユースフィランソロピー活動を行う人材育成をめざして実施。



## (6) 政策提言・調査事業

### ■ 行政・NPO協働事業助成(NPO提案型)1年次事業

- ・この助成金事業は実質的には一種の政策提言の課程を踏んでいる内容と言え、行政単独では難しい、あるいはニッチ(隙間)をぬうような施策を、NPO(市民)側から提案して、行政と協働で広く市民に還元できるように実施する意図が含まれており、そのために経過を重視して三年間をかけた仕組みになっているのだと解釈している。
- ・その1年次について、企画(政策)実現への土台作りを行政との話し合いをベースに積み上げてきた。2年次には19年度の調査や調整を元に作成している企画提案書内容を政策立案課程も踏まえた実現に向けてさらに調査・協議・提案へとつなげていきたい。

## (7) 施設管理・運営事業

- 施設管理運営に関する準備としては、研修などにおいて、既に「指定管理者制度」を取り入れて管理運営をしている団体の報告を聞くなどがあるが、当該地区での「指定管理者制度」の導入も視野に入れて施設管理専門事業者との連携も深めていこうとしている。
- 平成20年3月より、パレットかわにし管理も行う(株)ジョイン川西の事務所内に、念願の法人事務所を置かせてもらうこととなったが、これは内外ともに「指定管理者制度」導入に向けての準備をしていく体制づくりとも言える。

# 平成 19 年度 ( 2007 年度 ) 決算書類

## 平成19年度(2007年度)特定非営利活動に係る会計収支計算書

自 平成19年(2007年)4月1日 至 平成20年(2008年)3月31日

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

科 目	金額(単位:円)		
(資金収支の部)			
經常収支の部			
〔經常収入の部〕			
1 会 費 収 入		243,000	
2 寄 付 金 収 入		483,439	
3 助 成 金 等 収 入		1,600,000	
4 自 主 事 業 収 入		528,900	
5 事 業 受 託 収 入		600,000	
6 雑 収 入		404,060	
7 受 取 利 息		1,936	
収 入 合 計			3,861,335
〔經常支出の部〕			
1 事 業 費			
自 主 事 業 費	407,702		
川 西 市 民 活 動 促 進 事 業 費	111,975		
ま ち づ くり 支 援 事 業 費	1,124,851		
行 政 と NPO 協 働 事 業 費	306,202		
J R 事 故 支 援 事 業 費	53,898		
総 計 W S 支 援 事 業 費	519,507	2,524,135	
2 管 理 費			
給 付 料	91,000		
広 告 宣 伝 費	8,941		
会 議 費	22,074		
旅 費	84,840		
通 信 費	195,558		
消 耗 品 費	242,701		
新 聞 図 書 費	2,900		
調 査 研 究 費	29,000		
諸 会 費	17,400		
支 払 報 酬 費	30,000		
支 払 手 数 料	100		
賃 借 料	1,300		
地 代 家 賃 料	160,000		
雑 費	95,249		
支 出 合 計		980,963	3,505,098
經 常 収 支 差 額			356,237
その他資金収支の部			
〔 資 金 収 入 の 部 〕			
1 短 期 借 入 金 収 入		500,000	
そ の 他 資 金 収 入 合 計			500,000
〔 資 金 支 出 の 部 〕			
1 備 品 購 入 支 出			
2 短 期 借 入 金 返 済 支 出		1,800,000	
そ の 他 資 金 支 出 合 計			1,800,000
そ の 他 資 金 収 支 差 額			-1,300,000
前 期 繰 越 収 支 差 額			2,129,585
当 期 収 支 差 額			-943,763
次 期 繰 越 収 支 差 額			1,185,822

(正味財産増減の部)			
正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(+)			
2 負債減少額			
借入金減少額		1,800,000	
増加合計額			1,800,000
正味財産減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額(-)		943,763	
2 負債増加額			
借入金増加額		500,000	
減少合計額			1,443,763
当期正味財産増加額(減少額)			356,237
前期繰越正味財産額			329,585
当期正味財産合計			685,822

平成19年度(2007年度)貸借対照表  
平成20年(2008年)3月31日現在

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
資産の部			負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金預金	885,822		短期借入金	500,000	
未収金	300,000		流動負債合計		500,000
流動資産合計		1,185,822	2 固定負債		
2 固定資産			固定負債合計		0
固定資産合計		0	負債合計		500,000
			正味財産の部		
			前期繰越正味財産	329,585	
			当期正味財産増加額	356,237	
			正味財産合計		685,822
資産合計		1,185,822	負債および正味財産合計		1,185,822

\* 計算書に対する注記 \*

重要な会計方針

資金の範囲

現金預金及び短期金銭債権債務等を資金としています。

平成19年度(2007年度) 財産目録  
平成20年(2008年)3月31日現在

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

科目・摘要		金額(単位:円)	
資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			248,125
普通預金	三井住友銀行 川西支店	531,369	
	近畿労働金庫 伊丹支店	106,328	637,697
未収入金	平成19年度行政とNPO協働事業助成金	300,000	300,000
流動資産合計			1,185,822
2 固定資産			
固定資産合計			0
資産合計			1,185,822
負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	三井	100,000	
	喜田	200,000	
	高見	200,000	500,000
流動負債合計			500,000
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			500,000
正味財産			685,822

平成19年度（2007年度）管理および事業収支報告一覧表

(単位:円)

収 入	管理・自主	市民活動	まちづくり	協働事業	JR事故支援	総計WS	合 計
自主事業収入	407,300	0	80,600	0	41,000	0	528,900
会 費	243,000	0	0	0	0	0	243,000
寄 付	116,468	0	0	0	366,971	0	483,439
助成金等収入	300,000	0	1,000,000	300,000	0	0	1,600,000
事業受託収入	0	100,000	0	0	0	500,000	600,000
雑 収 入	404,060	0	0	0	0	0	404,060
受 取 利 息	1,936	0	0	0	0	0	1,936
<b>収 入 合 計</b>	<b>1,472,764</b>	<b>100,000</b>	<b>1,080,600</b>	<b>300,000</b>	<b>407,971</b>	<b>500,000</b>	<b>3,861,335</b>

支 出	管理・自主	市民活動	まちづくり	協働事業	JR事故支援	総計WS	合 計
給 料 手 当	0	0	0	189,000	0	0	189,000
外 注 費	0	0	0	0	0	0	0
広 告 宣 伝 費	31,170	940	6,285	337	953	0	39,685
会 議 費	24,240	525	61,975	0	30,957	0	117,697
旅 費 交 通 費	61,860	58,800	37,140	42,160	0	0	199,960
ホ`ランティア交通費	0	0	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	3,250	27,260	7,760	2,080	18,430	0	58,780
消 耗 品 費	36,992	24,240	22,521	42,625	1,208	8,352	135,938
新 聞 図 書 費	0	0	0	0	2,140	0	2,140
賃 借 料	18,590	0	25,000	0	0	0	43,590
支 払 報 酬 費	182,500	0	937,000	30,000	0	510,000	1,659,500
雑 費	49,100	210	27,170	0	210	1,155	77,845
<b>小 計</b>	<b>407,702</b>	<b>111,975</b>	<b>1,124,851</b>	<b>306,202</b>	<b>53,898</b>	<b>519,507</b>	<b>2,524,135</b>
(管)給与手当	91,000	0	0	0	0	0	91,000
(管)福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0
(管)広告宣伝費	8,941	0	0	0	0	0	8,941
(管)会議費	22,074	0	0	0	0	0	22,074
(管)旅費交通費	84,840	0	0	0	0	0	84,840
(管)通信運搬費	195,558	0	0	0	0	0	195,558
(管)消耗品費	242,701	0	0	0	0	0	242,701
(管)新聞図書費	2,900	0	0	0	0	0	2,900
(管)調査研究費	29,000	0	0	0	0	0	29,000
(管)諸会費	17,400	0	0	0	0	0	17,400
(管)支払報酬	30,000	0	0	0	0	0	30,000
(管)支払手数料	0	0	0	0	0	0	0
(管)賃借料	1,300	0	0	0	0	0	1,300
(管)地代家賃	160,000	0	0	0	0	0	160,000
(管)租税公課	0	0	0	0	0	0	0
(管)雑費	95,249	0	0	0	0	0	95,249
<b>(管)小計</b>	<b>980,963</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>980,963</b>
<b>事業費及び管理費計</b>	<b>1,388,665</b>	<b>111,975</b>	<b>1,124,851</b>	<b>306,202</b>	<b>53,898</b>	<b>519,507</b>	<b>3,505,098</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>84,099</b>	<b>-11,975</b>	<b>-44,251</b>	<b>-6,202</b>	<b>354,073</b>	<b>-19,507</b>	<b>356,237</b>
短期借入金収入	500,000	0	0	0	0	0	500,000
短期借入金支出	1,800,000	0	0	0	0	0	1,800,000
その他資金収支差額	-1,215,901	-11,975	-44,251	-6,202	354,073	-19,507	-943,763
税引前当期収支差額	-1,215,901	-11,975	-44,251	-6,202	354,073	-19,507	-943,763
当期収支差額	-1,215,901	-11,975	-44,251	-6,202	354,073	-19,507	-943,763



## 4. 平成 20 年度(2008 年度)事業計画

### 平成 20 年度 特定非営利活動に係る事業計画

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

#### 1. 事業実施の方針（重点順）

平成 20 年度は、法人設立 4 年目の年度として、時代の動きやニーズを読みつつ、当法人の持つ「特性」や「強み」を活かした事業スタイルを確立する年度とする。

**相談・支援事業**をより一層充実させて実施する。過去 3 年間の事業実績を元に所轄担当行政とも協働して、相談内容分析やフォローアップ体制整備などをして、市民活動団体から「頼りにされる」相談サポート体制を確立する。

- ・ NPO 法人設立やコミュニティ・ビジネス立上げ支援
  - ・ NPO 法人やコミュニティ・ビジネスの運営支援、
  - ・ 市内公共施設有料化を視野に、各種助成金に関してのアドバイスや申請支援など
- JR 福知山線列車事故被害者（負傷者や家族など）への支援を引き続き行う。
- ・ 情報相談（各機関との連携やコーディネート）
  - ・ 「語りあい、分かちあいのつどい」の開催

**情報収集・提供事業**として、「行政・NPO 協働事業」でブログポータル「関西ええこと・mot」内に川西地域サブポータルを開設し、この地域でネットベースの情報発信が活発になるように進めていく。

**人材育成事業**としては、「川西市まちづくり支援助成」を受けての事業を、過去 3 年間は講座中心に啓発事業として実施してきたが、今年度はその実施実績を元に「まちづくりワークショップ」を中心に行い、住民ニーズのすくい上げや意見集約など、地域や目的別に支援をしつつ、まちづくりに携わる市民のさらなる増加やパワーアップに努める。また、黒川地区でのまちづくり支援も継続実施する。

**ネットワーキング事業**では、市内の市民活動団体同士の交流の場や、川西・猪名川域の NPO 法人の交流の場も引き続き設けて、団体間のネットワークを深めていく。

**啓発事業**は、「川西市市民活動推進業務委託」内事業として、現場行政とも連携をして、具体案の企画段階から準備・運営などを協働実施する。

**政策提言・調査事業**は、「行政・NPO 協働事業助成 2 年次」の実施とともに、関連する当該行政と話し合いを重ねながら、企画案を政策提言の位置づけでとらえ、最終年度の事業実施に向けて内容を詰めていく。

**施設管理・運営事業**は、川西市市民活動センターの望ましい管理運営について、近い将来の指定管理者制度の導入を視野に入れて、関連機関と協力して協議を重ね、当該行政とも情報交換・情報共有し具体案を検討していく。

## 2. 事業の実施に関する事項

### 特定非営利活動に係る事業計画内容

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)	
情報収集・提供事業	・広報紙「せーの！」発行	9月、2月	市民活動センター	2人	不特定多数の市民、市民活動団体	883	
	・ホームページでの情報提供とリンク	通年		2人			
	・地域ブログポータル開設とブログでの情報提供とリンク	通年		2人			
	・会員向けニュースレター発行	年4回		2人			会員
	・「～NPOと行政で取り組む～川西市におけるNPO・市民活動団体の情報収集と発信のシステムづくり」	4月～3月		2人			市民、市民活動団体
ネットワーキング事業	・「かわにし市民活動ネットワーク交流会」開催	9月、1月	市民活動センター	2人	川西・猪名川地域のNPO法人	55	
	・「川西・猪名川NPO法人ネットワーク交流会」開催	7月、12月		2人	市民、市民活動団体		
	・ラウンドテーブル的な定期交流会「つながりカフェ」開催	毎月1回		4人	市民、市民活動団体		
	・各種交流会開催	随時		2人	市民、市民活動団体		
相談・支援事業	・市民活動サポート相談（NPO法人化・CB起業の支援、運営支援、助成金、PCサポート相談など）	随時	市民活動センター	2人	市民、市民活動団体	2,948	
	・『『市場』（マーケット）で『勝負！』する商品づくりプロジェクト継続～福祉系作業所とアート専門学校とのコラボレーション～	随時	市内	2人	市内作業所、市民活動団体等		
	・黒川地区まちづくり支援	7月～3月	川西市黒川地区	5人	黒川地区住民		
	・JR福知山線列車事故 被害者支援（情報相談・「語りあい、分かちあいのつどい」開催）	4月～3月	市民活動センター	3人	列車事故負傷者等		
啓発事業	・市民活動推進講座開催	年2回	市民活動センター	3人	市民、市民活動団体	50	
	・男女共同参画推進に関わる講座等開催	随時	市民活動センター	2人	市民		
人材育成事業	・PC講座（シニアのデジタルデバイド対策）	5月～3月	市民活動センター	3人	市民	1,920	
	・都市再生塾研究会支援	5月～3月	指定される場所	2人	市民、都市再開発専門家		
	・まちづくりワークショップ開催	9月～2月	市内各地	3人	市民、市民活動団体		
	・まちづくり支援アドバイザー育成	随時	市民活動センター	1人	市民		
	・コンサルタント・アドバイザー育成	随時	市民活動センター	1人	市民		
政策提言・調査事業	・市民活動団体・NPO法人調査	随時	市内	2人	市民活動団体、NPO法人等	30	
	・NPOとの協働について行政へ提言	随時		2人	行政		
施設管理・運営事業	・施設管理運営に必要な情報入手と調査など準備	随時	市民活動センター	2人	市民、市民活動団体	20	

## 平成20年度(2008年度)特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

自 平成20年(2008年)4月1日 至 平成21年(2009年)3月31日

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

科 目	金 額 (単位:円)		
収入の部			
1 会費収入		400,000	
2 寄付金収入		545,000	
3 助成金等収入		1,600,000	
4 事業収入		710,000	
5 事業受託収入		3,616,000	
6 雑収入		200,000	
7 利息		2,000	
経常収入合計			7,073,000
支出の部			
1 事業費			
自主事業	371,000		
川西市市民活動推進業務	202,000		
川西市まちづくり支援助成事業	1,020,000		
行政・NPO協働事業助成	845,000		
都市再生塾開催補助事業	700,000		
黒川まちづくり支援事業	2,716,000		
JR福知山線脱線事故被害者支援事業	52,000	5,906,000	
2 管理費			
給料手当	96,000		
福利厚生費	10,000		
通信費	120,000		
旅費交通費	50,000		
会議費	20,000		
広告宣伝費	3,000		
消耗品費	80,000		
リース料	0		
賃借料	0		
地代家賃料	630,000		
光熱費	0		
負担金	20,000		
研修費	20,000		
雑費	10,000	1,059,000	
経常支出合計			6,965,000
経常収支差額			108,000
その他資金収入の部			
借入金収入		0	
その他資金収入合計			0
その他資金支出の部			
費用支出充当(運転資金)			
借入金返済		0	
その他資金支出合計			0
その他資金収支差額			0
当期収支差額			108,000
前期繰越収支差額			685,822
次期繰越収支差額			793,822

## 平成20年度(2008年度)事業別予算案

(単位:円)

事業 収入	自主事業	川西市市民 活動推進 業務(委託)	まちづくり 支援助成 (補助金)	行政・NPO協働 事業助成 (補助金)	都市再生整 開催補助 業務(委託)	黒川 まちづくり 支援事業	JR事故 被害者 支援事業	合 計
自主事業収入	500,000		20,000	150,000			40,000	710,000
会 費	400,000	-	-	-			-	400,000
寄 付	400,000	-	-	95,000			50,000	545,000
助成金等収入	-		1,000,000	600,000				1,600,000
事業受託収入		200,000	-	-	700,000	2,716,000	-	3,616,000
雑 収 入	200,000	-	-	-			-	200,000
受 取 利 息	2,000	-	-	-			-	2,000
<b>収入合計</b>	<b>1,502,000</b>	<b>200,000</b>	<b>1,020,000</b>	<b>845,000</b>	<b>700,000</b>	<b>2,716,000</b>	<b>90,000</b>	<b>7,073,000</b>

事業 支出	自主事業	川西市市民 活動推進 業務(委託)	まちづくり 支援助成 (補助金)	行政・NPO協働 事業助成 (補助金)	都市再生整 開催補助 業務(委託)	黒川 まちづくり 支援事業	JR事故 被害者 支援事業	合 計
給 料 手 当	-	132,000	-	360,000	270,000	1,020,000	-	1,782,000
外 注 費	-	-	-	360,000	-	-	-	360,000
広 告 宣 伝 費	30,000	-	6,000	5,000	-	5,000	1,000	47,000
会 議 費	20,000	-	22,000	-	-	-	15,000	57,000
旅 費 交 通 費	60,000	70,000	10,000	45,000	32,000	-	24,000	241,000
ホ`ラソ`ティア交通費	-	-	-	-	-	-	-	-
通 信 運 搬 費	3,000	-	7,000	10,000	18,000	-	10,000	48,000
消 耗 品 費	30,000	-	23,000	5,000	50,000	53,000	1,000	162,000
新 聞 図 書 費	-	-	-	-	-	-	1,000	1,000
賃 借 料	18,000	-	20,000	-	330,000	-	-	368,000
支 払 報 酬 費	180,000	-	910,000	60,000	-	1,638,000	-	2,788,000
雑 費	30,000	-	22,000	-	-	-	-	52,000
<b>事業費合計</b>	<b>371,000</b>	<b>202,000</b>	<b>1,020,000</b>	<b>845,000</b>	<b>700,000</b>	<b>2,716,000</b>	<b>52,000</b>	<b>5,906,000</b>
(管)給与手当	96,000	-	-	-	-	-	-	96,000
(管)福利厚生費	10,000	-	-	-	-	-	-	10,000
(管)広告宣伝費	3,000	-	-	-	-	-	-	3,000
(管)会議費	20,000	-	-	-	-	-	-	20,000
(管)旅費交通費	50,000	-	-	-	-	-	-	50,000
(管)通信運搬費	120,000	-	-	-	-	-	-	120,000
(管)消耗品費	80,000	-	-	-	-	-	-	80,000
(管)新聞図書費	-	-	-	-	-	-	-	-
(管)調査研究費	20,000	-	-	-	-	-	-	20,000
(管)諸会費	20,000	-	-	-	-	-	-	20,000
(管)支払手数料	-	-	-	-	-	-	-	-
(管)賃借料	-	-	-	-	-	-	-	-
(管)地代家賃料	630,000							
(管)租税公課	-	-	-	-	-	-	-	-
(管)雑費	10,000	-	-	-	-	-	-	10,000
<b>管理費合計</b>	<b>1,059,000</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>1,059,000</b>
<b>支出合計</b>	<b>1,430,000</b>	<b>202,000</b>	<b>1,020,000</b>	<b>845,000</b>	<b>700,000</b>	<b>2,716,000</b>	<b>52,000</b>	<b>6,965,000</b>
経常収支差額	72,000	-2,000	-	-	-	-	38,000	108,000